

社会福祉 しずおか



特集 お笑い芸人から介護の世界に!
～転職で見た介護の魅力、本質とは～

福祉のまちづくり絵画コンクール優秀作品を紹介します(平成29年度)

テーマ やさしさでつながる福祉(しあわせ)のまち



★静岡県健康づくり食生活推進協議会長賞

かさい ひろこ
静岡市立清水有度第一小学校(3年) 笠井 洋子 さん

「ごはんっておいしいね」

野菜作りをしてくださる方、お茶畑でお仕事をする方、牛を育てている方、お米を作ってください方、みんなのおかげで毎日おいしいごはんを食べることが出来る事への感謝の気持ちを表現しました。

※学校名、学年は平成29年度のもので。

編集発行



社会福祉法人静岡県社会福祉協議会

〒420-8670 静岡市葵区駿府町1番70号 電話.054-254-5248 FAX.054-251-7508 <http://www.shizuoka-wel.jp>
E-mail spcsw@shizuoka-wel.jp

※本機関紙は皆さまの会費を充当し発行しております。

お笑い芸人から介護の世界に!

～転職で見た介護の魅力、本質とは～

平成27年6月に厚生労働省から、団塊の世代が75歳以上となる2025年度に全国で約38万人、静岡県では8,052人の介護職員が不足するとの推計が発表されました。現状においても人材不足は深刻であり、静岡労働局の発表では平成29年度の福祉・介護分野における県内の有効求人倍率は4.22倍、介護職員に限定すると4.59倍と高く、本県における福祉・介護分野への人材確保は急務となっています。そのため、多くの方に福祉・介護の仕事に対する魅力を発信し、業界に入ってもらえるよう対策が求められています。

今回、お笑い芸人から介護職に転職し、その後大学教授となった古川和稔氏に、介護現場における現状や仕事のやりがい、その本質などについてお話をお聞きしました。



古川 和稔 氏
 聖隷クリストファー大学 教授
 介護福祉学科 学科長

【プロフィール】

※茨城県出身。20歳から27歳までの約8年間、お笑い芸人としてコンビ活動や電撃ネットワークのメンバーとして活動。引退後、28歳のときに高齢者福祉施設に勤務。その後、働きながら理学療法士の資格を取得。訪問リハビリテーションに従事した後、宇都宮短期大学の教員を経て、現在に至る。
 <専門分野> 介護福祉学、理学療法学、社会福祉学
 <資格> 理学療法士、社会福祉士、介護福祉士、介護支援専門員



静岡県社会福祉
 人材センター
 イメージキャラクター
 「ふくしんぼろし」

介護の業界へ入った
 きっかけを教えてください

偶然の要素もありますが、お笑い芸人を引退し、手に職もなく、どう生きていこうかと考えていた時に、老人ホームで働く女性が、「仕事をしながら実務経験を積んで介護福祉士という国家資格の取得を目指している」と話しているテレビ番組を見て、そんな働き方ができるのかと驚きました。自分も老人ホームで働けないだろうかと考え始め、色々な方に相談をしていたところ、施設経営をしている方にめぐり合い、東京の老人保健施設で働くことになりました。

「仕事をしながら勉強をして資格が取れる世界がある」というのは当時の私にとって大きな魅力でした。入職してからはお笑い芸人の経験を活かして利用者を笑わせることにやりがいを感じていましたが、自立支援や身体拘束などの課題に取り組み中で、介護の楽しさや本質について考えるようになりました。

介護業界は、離職率が高いとよく言われます

この点についてどう思いますか

いろいろな捉え方があるとは思いますが、本質的に介護の仕事自体が嫌で他の業界に移ったわけではなく、別の事業所に移っただけで介護業界に留まっていれば、それほど問題ではないと感じています。

まずは、業界全体で人材を確保しておくことが非常に重要となります。個々の事業所は経営もありますので、簡単ではないことも分かりますが、極端なことを言えば、何らかの事情で、退職する職員がいた場合、「ライバル事業所であつても紹介する」というような考え方も必要だと思えます。

そんな中、新卒者も含め、離職率が低く職員が安定している施設もあります。特徴としては、施設の理念がしっかりとっている、施設長が方針を出せる、職員同士の意見が対立したときに話を聞いて、舵取りができる、そして組織としてきちんとした教育、研修体系があり、個々の職員がしっかりと学んでいるという傾向があります。

本来、介護業界として誰から見ても分かる大きな軸があればいいですが、人間を相手にする仕事であるがゆえ、様々な価値観を全て統一して絶対的な軸を作るのは難しいかもしれません。しかし、少なくとも「ここを一番大事にしている」という軸をつくり、

意見が対立したり、迷ったりした時に戻れる軸や原点のような方針を事業所として出す必要があると思います。

介護職の給与が低い、社会的な評価が低いということを開きませんが、実際はどうでしょうか

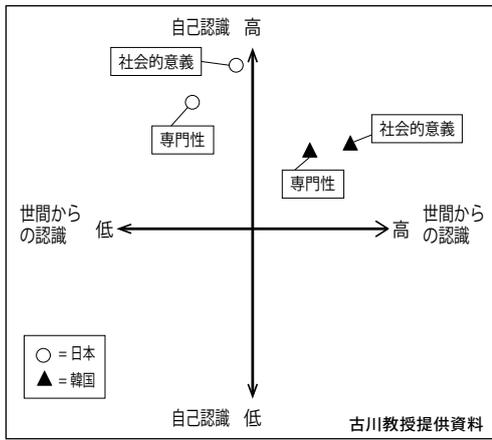
世間一般に介護職の給与は低いと言われていますが、実際は言われている程低くはなく、経済学者が書いたある論文では、学歴、地域、年齢などの条件を統制した上で給与を比較すると、介護職の給与は、全産業の中で、中間からやや上位に位置していると報告されています。介護職に対するイメージや社会の評価の中で、本来はそんなに低くないものを低く感じてしまっているのではないのでしょうか。

評価についても介護職員自身が、他職種との仕事や関係の中で、知識等がないと劣等感を感じ、自らの仕事を他職種より劣ると感じてしまう人もいるようです。

本来、介護職員は、きちんと勉強して対等な立場でチームに入っていければ、最前線で生活全般を見られる一番やりがいのあるいい仕事ではないかと思つていきます。

2年前に日本と韓国の介護職員を

介護の仕事に対する認識の日韓比較



対象に「ケアに対する認識と自尊心」に関する調査を実施しました。その中で、介護の仕事について、「あなた自身は社会的な価値がある仕事だと思いますか」との質問には、日本も韓国も「ある」と回答しています。むしろ日本の方が「ある」の割合は少し高いです。しかし、「世間から社会的な価値があると見られていると思いますか」との質問には、韓国は「そう思う」がすごく高いのですが、日本はすごく低いのです。つまり、介護職員自身が自信を失ってしまっている、職場定着しない、あるいは新しい人が入ってこない理由になっていると思うのです。きちんと自分の仕事の本質を見極めて正當に評価できるようにすれば、それだけでも状況は変わると思っています。

介護現場において人材を確保するためには、何が必要だと思いますか

今、介護職員を確保するため、国では介護職員処遇改善加算の実施、また各事業所も企業努力で、少しでも賃金を上げようとしており、その流れは非常にいいことだと思います。一方で、給料を上げることだけで離職を防ぎ、新しい人材の参入を促すことは簡単なことではないと感じています。例えば給料が2万円、5万円上がったとしても、それが理由でこの仕事を続けようということにはならないと思います。給料や福利厚生などを良くすることは、仕事を継続させる要素の一つではありますが、本質ではないと思います。いわば付加価値です。職場定着を図るためには、仕事自体に魅力を感じる仕掛け、発信、あるいは動機付けなど、「仕事の本質」を高めることが重要です。

そのためには職員の「学ぶ意欲」は絶対に必要だと思います。介護の仕事は単純なルーティンワークではなく、様々な課題を抱えた方や日々状況が変わる方々を支援しています。何故こういう状態になるのか、そのと

きに何が必要かを学ぶ意欲がないと、仕事の本当の面白さには気が付かないと思います。

介護の仕事のやりがいや本質について、先生の考えを教えてください

よく「ありがとう」と言われる時が嬉しい、これが仕事のやりがいになっていると聞きますが、場面によって意味合いがだいぶ違うような気がします。「ありがとう」と言われると気分はいいですが、車椅子を押すだけのようなど、誰でもできることをして言われる「ありがとう」は仕事のやりがいにはならないと思います。

その仕事の専門性を発揮し、手ごたえを感じた時に言われる「ありがとう」であれば、大きく心に響くと同時に、やりがいを感じると思います。

ここ数年、「自立支援」が盛んに言われていますが、これはとても大切なことだと思います。単に利用者の「○○へ行きたい」とか、「○○を食べたい」等の希望を叶えることだけでは、その人の人生を支える、あるいは人生を共に創っていく介護職の仕事としては不十分だと感じます。利用者の希望を叶える、それも重要ですが、

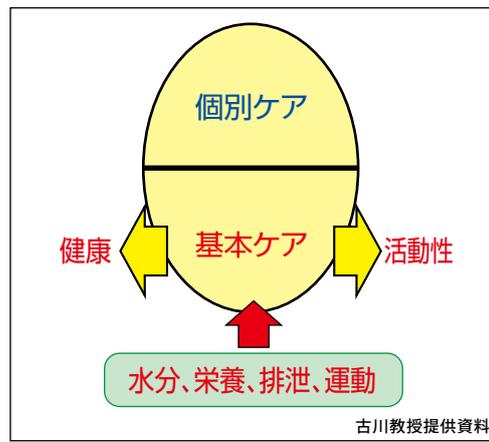
それはベースとなる基本的なケアがあつての上だと思つています。私が思う基本的なケアとは、介護職員が本来やるべきこと、例えば必要な栄養量や水分量を取る、立つ機会を持つなどの非常に当たり前のことを一定の知識に基づいて支援をするということとです。そのためには、個々人ごのくらのエネルギーが必要なのか、安全に歩行するための姿勢や筋肉の動きなど「基本的な医学の知識」も必要だと考えています。そうした専門的な知識や技術、働きかけ、見極めなどによって元気になり、寝たきりやオムツをつけ続ける必要が無くなり、自立を取り戻せる可能性のある方が必ず一定数います。

では、そこにどの職種が介入できるかということ、やはり生活に密着している介護職員が中心となり、他職種と連携しながら支援をすることが不可欠です。そして、日々の支援を通して、心身の状態を整えていくことが、自立への第一歩だと思ひます。

一方で、現代の医学ではどうしても身体的な自立を取り戻せない方もいます。こうした方に対しては身体的な自立ではなく、精神的、社会的な自立を目指して支援していく必要があります。

今まで脈々と続いてきた介護の流れの中では、優しく傍にいてお世話をするといった価値観もあります。私をそれを否定する気はありませんし、それも重要なことと思つていますが、その上での自立支援の必要性に介護職員が気づくと自分の仕事の可能性を見つけることができ、利用者と一緒にその方の人生を創っていくことができ、取り戻していく、そこに介護のやりがいや本質があると思ひます。

自立支援介護におけるケアの概念図



古川教授提供資料

介護業界への期待についてお聞きします

期待は本当に大きいです。いま日本では、介護の仕事に対する人材不足や

自己評価の低さ、仕事へのネガティブなイメージなど閉塞感があるように思いますが、世界全体で見ると、日本の高齢化率は27.3%でとりわけ高く、これから日本がどうなっていくのか注目が集まっています。特にこれから少子高齢化が進む東アジア諸国では、10年、20年後を睨んで、技能実習生という形で日本に人材を送ってきています。このことについて、私はプラスに捉えていて、単に人が足りないから外国から人材を受け入れるということではないと考えています。国が「アジア健康構想」として打ち出していますが、日本で介護を学んだ外国の方が、数年後に自国に戻り、来たるべき高齢化に備えてリーダーになるというような、国際的な人材還流の一つと捉えています。つまり、介護業界は、国際的にみれば大きな将来性が見込まれる業界だと感じています。また、我が国においても今後、要介護高齢者は、一定数増えていくことは確定しています。成長産業とまでは言えませんが、可能性のある、新たなやりがいを見出ししていける業界だと強く信じています。

これから介護職を目指す方に一言お願いします

大きな夢を持つて、世界の介護を引っ張るような仕事をしたいと思う人がいてもいいし、子育てが一段落した主婦の方や現役をリタイアした方が、自分のできる範囲のことでサポートしたいという人がいてもいいと思ひます。介護の仕事は目標に向かって、自分の個性や持ち味を柔軟に発揮し、様々な関わり方ができる可能性が広がっています。少しでも関心を持った方がいましたら、まずは業界に入つていただき、仕事をしながら学び、資格取得を目指すことも必要かもしれませんが、福祉の業界は他の産業よりも問口が広く、比較的仕事をしながら学べる環境があると思ひます。仕事の本質や魅力に気がつけば「生かしてやる価値がある仕事」だと思ひます。



しずおかの地域づくり活動賞

受賞団体紹介

平成29年度静岡県社会福祉協議会ふれあい基金「しずおかの地域づくり活動賞」を受賞した9団体の中から、今回は優秀賞受賞団体の活動を紹介します。

「しずおかキッズカフェ」(静岡市葵区)

こんにちは。静岡市葵区瀬名地域で子育て応援団を行っているボランティア団体「しずおかキッズカフェ」です。元気な地域づくりと子どもの居場所づくりを目指しています。活動を通して、見守ってくれている大人たちが沢山いるのだということを子どもたちに伝えています。

現在月2回の無料土曜ランチの「子ども食堂」を中心に、イベント、耕作放棄地を利用したの野菜づくり、大学生による学習支援活動を行っています。子ども食堂では、みんなでわいわい楽しく食卓を囲んでいます。簡単な料理が自宅でも作れるようにと、ぎょうざ作りやケーキづくりなどの料理体験も行っています。イベントの流しそうめん、柿の食べ放題は毎年大好評です。世代の違った地域の人たちとふれあうことができる、地域ぐるみのイベントです。また、静岡大学の先生による「動く木のおもちゃ」講座も毎回大人気で、好奇心に目を輝かせて、子どもたちはおもちゃ作りをしています。探求心を伸ばせていけるようなイベントを続けたいと思っています。耕作放棄地を「キッズカフェファーム」として活用したの野菜づくりもおこなっています。子どもたちが手掛けたカシによって賑やかな畑となっていて、収穫した野菜は、子ども食堂の食材としても使用しています。じゃがいも、サツマイモ掘りは子どもたちも毎年楽しみにしています。学習支援の活動は、大学生による無料の学習指導です。年齢の近い大学生さんたちは、勉強以外にも子どもたちにとって大切な役割を果たしてくれています。

私たち活動も三年目に入りました。地域の繋がりを大切にし、コミュニティー力を高めたいと思います。これからもしずおかキッズカフェの応援を宜しくお願いします。しずおかの地域づくり活動賞をありがとうございました。



毎年恒例流しそうめんは100人近くの参加となります



ハロウィンランチでお化けオムライス作り、誰のが一番怖いかな



賛助会員募集のお知らせと 会員の皆さまへのお礼



静岡県社会福祉協議会は、公私の社会福祉関係者と協力しながら、地域福祉の推進を図る民間の組織です。

賛助会員募集

当会の趣旨に賛同いただき資金的な援助をいただける賛助会員を募集しております。

— 賛助会員になると… —

- 機関紙「社会福祉しずおか」を毎月お届けします。
- 社会福祉に関する情報「メールマガジン」を配信します。(月2回)
- 県内「社会福祉施設・事業所・団体要覧」(年1回発行)を団体会員に配布します。
- 所得税、個人住民税、法人税の優遇措置を受けられます。

— 会費は… —

- 個人 1口 2,000円 ● 団体 1口 10,000円 ※何口でも加入いただけます。

— 申し込み方法は… —

- 本会ホームページから申し込み用紙をダウンロードして本会に郵送してください。
(送付先)
〒420-8670 静岡県静岡市葵区駿府町1-70 静岡県社会福祉協議会 総務部総務課

会員の皆様へのお礼

平成29年度の会費は、以下のような内容に使わせていただきました。
ご協力ありがとうございました。

- 機関誌「社会福祉しずおか」の発行、県社協ホームページの運営・充実、福祉情報メール「ふれあいネットワーク」の発信
- ふじのくに健康福祉キャンペーン
- 市町社協役員・新任研修、中堅職員研修、総務担当者研修
- 地域福祉活動等に関する基礎調査及び訪問支援等
- 民生委員児童委員活動を支援する経費
- 福祉職合同入職式の開催
- 社会福祉法人・施設職員に対する研修

～これらの活動は、皆様からの会費により支えられています。

今後とも当会の会員制度への御理解をお願いいたします～

問い合わせ先 静岡県社会福祉協議会 総務部総務課 TEL 054-254-5248

ホームページ <http://www.shizuoka-wel.jp>



静岡県社会福祉人材センター研修課主催の研修会のお知らせ

平成30年8月開催分をお知らせします。

★ラクラク申込み『WEB サービス』(会員対象)を御利用ください! →WEB サービスサイト <http://www.shizuoka-wel.jp/member/training>

研修 NO.	研修名	開催日	会場	対象者	内容・講師	受講料 会員(非会員)
1	福祉職員キャリアパス対応 生涯研修課程 初任者コース(中部1)	8/29 9/12~13 (3日間)	シズウエル	初任者(入職後概ね 1~2年程度の職員)	・サービス提供者、チームの一員としての基本の習得 ・福祉職員が自らのキャリアデザインを描く 講師:福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程指導者	1,300円
3	福祉職員キャリアパス対応 生涯研修課程 チームリーダーコース(東部)	8/27 9/10~11 (3日間)	三島商工 会議所	チームリーダー (主任、係長等)	・チームリーダー等の役割を遂行するための基本の習得 ・チームリーダーが自らのキャリアデザインを描く 講師:福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程指導者	1,300円
4	福祉職員キャリアパス対応 生涯研修課程 管理職員コース	9/5~6 (2日間)	シズウエル	管理者、施設長等	・管理職員としての役割を遂行するための基本の習得 ・管理者等が自らの「福祉の専門職」としてのキャリアデザインを描く 講師:福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程指導者 ※事前課題(16時間相当)への取組が必要のため、通常より1ヶ月前倒しで募集。	200円 ※別途テキスト 自主購入
8	職場研修のつくり方講座	8/6	シズウエル	社会福祉施設・介護 保険事業等に勤務 する方	キャリアパスを用いた福祉職員の育成・指導の方法を 実例を基に考える 講師:日本女子大学 人間社会学部社会福祉学科 教授 久田 則夫 氏	4,000円 (6,000円)
6	相談員のための 支援力アップ講座 (中級編)	8/8	シズウエル	社会福祉施設・介護 保険事業等に勤務 する相談員	生活相談員の役割と業務について正しい理解と更なる 支援力アップのための知識、技術の習得 講師:福祉と介護研究所35 代表 梅沢 佳裕 氏	4,000円 (6,000円)
44	感染症講座(児童編)	8/10	シズウエル	保育所等、児童福祉 施設に勤務する方	児童に特有な感染症を中心として、基礎的知識と予防方法、 及び家庭や医療機関との連携等について学ぶ 講師:静岡済生会総合病院 感染対策室 師長 感染管理認定看護師 杉村 きよ美 氏	3,000円 (5,000円)
5	介護・看護リーダーの 指導力向上講座 (初級編)	8/23,9/27 10/25 11/12 (4日間)	シズウエル	介護保険施設・事業 所に勤務する初めて リーダーになった方、 又はこれからリーダー になる予定の方	介護保険施設等のリーダーに必要な指導力の習得 講師:介護老人保健施設 星のしずく 看護課部長 高口 光子 氏	22,000円 (34,000円)

◎最新の「研修開催の情報」を、電子メールで事業所様にお知らせします! kenshu@shizuoka-wel.jp に ①事業所名 ②事業所種別 ③電子メールアドレスを入力の上、件名「研修開催の情報 メール受信希望」として送信してください。なお、2か月経過しても配信がない場合は、下記研修課まで御連絡ください。

☆詳しくはホームページをご覧ください [静岡県社協 研修](#) 問い合わせ先:研修課 電話 054-271-2174

◎県社協が行う自主研修には、皆様の会費を充当しております。

静岡県内の福祉事業者の皆様へ

自動車共済は、助け合いによる
安心のシステムです。

関東自動車共済(協)は平成30年1月1日より福祉施設割引を新設致しました!!

福祉施設割引は社会福祉法に基づく社会福祉事業を運営するために都道府県知事の許可を得た事業者または都道府県に届出を行い、社会福祉事業を運営する事業者が所有・使用する自動車に適用されます。



ポイント

- ①自動車共済は損保や他共済の無事故割引が引継げます。
- ②10台以上のフリート契約の場合、優良割引と多数割引率の他、更に福祉施設割引が適用され経費の節減にお役立て頂けます。
- ③安心のロードアシスタンスサービスを全車種にご用意しております。

掲載内容は、サービスの概要を説明したものです。詳細につきましては取扱代理所または静岡県支部までお問い合わせ下さい。



まずは、ご加入中の自動車保険(共済)を見直してみませんか
お見積りだけでも、お気軽にご連絡下さい。



お問い合わせは 取扱代理所 静岡県保険代理業協同組合
本 部 静岡県沼津市五月町14-16 鶴亀第3ビル3階
TEL 055-950-6204 FAX 055-956-2702

【引受共済】関東自動車共済協同組合静岡県支部 静岡市葵区本通6-1-10 TEL054-254-2668 FAX054-254-2669
平成30年5月作成

施設のメンテナンスを効率良い専門車両で応援します。

カーテン出張クリーニング



特許
ランドリー車

カーペット・タイル出張丸洗い



特許出願中

ブラインド・ロールスクリーン 出張クリーニング



株式会社三ナツ 静岡県静岡市葵区産女 1060-1

フリーダイヤル・ミナワ にハロー
☎ 0120-370286

fax054-295-9003

ありがとうございました



県社協への寄附金

❖ 静岡銀行従業員組合 様から
300,000円のご寄附と未使用タオル1,200枚を
いただきました。(4月24日)
※いただいたタオルは、本会を通じて静岡県知的障害
者福祉協会へ寄贈しました。



左) 静岡銀行従業員組合 中央執行委員長 吉木昭人 様
右) 本会 常務理事 松浦康夫

❖ 朝日生命労働組合静岡支部 様から
166,381円のご寄附をいただきました。
(5月11日)



左) 朝日生命労働組合 支部執行委員長 神尾裕子 様
右) 本会 常務理事 松浦康夫

家庭常備薬の斡旋をご利用ください。

HEALTH&QUALITY LIFE

事業内容

医薬品、防疫薬、医薬部外品、
化粧品、健康食品、健康関連用品
各種記念品の取り扱い。



お客さまのニーズにあった商品を豊富に取り揃えております。

大日商事株式会社

TEL (06)6952-7015 FAX (06)6952-7137
大阪市旭区大宮4丁目18番18号



家庭用常備薬の斡旋について



静岡県社会福祉協議会では、社会福祉従事者の方の福利厚生の一環として、
家庭用常備薬の斡旋販売をしています。平成30年度は2回の斡旋を予定して
います。第1回目の申込みは以下のとおり行います。つきましては、職員の皆様
に御周知いただきますようお願い申し上げます。

【大日商事株式会社】

◆申込用紙送付予定日 6月初旬

◆申込締切予定日 7月6日(金)予定

◆商品発送予定日 8月上旬(大日商事株式会社より発送)

※一個当たりの商品価格が市販のものとは比べてかなり割安です。
各事業所・御家庭用としてお使いいただけます。

☆この機会に是非御利用ください☆



日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

平成30年度

ボランティア活動保険

全国200万人
加入!!

保険金額

保険金の種類		プラン	Aプラン	Bプラン	
ケガの補償	死亡保険金		1,040万円	1,400万円	
	後遺障害保険金		1,040万円 (限度額)	1,400万円 (限度額)	
	入院保険金日額		6,500円	10,000円	
	手術 保険金	入院中の手術		65,000円	100,000円
		外来の手術		32,500円	50,000円
	通院保険金日額		4,000円	6,000円	
	特定感染症の補償		上記後遺障害、入院、通院の 各補償金額(保険金額)に同じ		
賠償責任の補償	葬祭費用保険金 (特定感染症)		300万円(限度額)		
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)		5億円(限度額)		

年間保険料(1名あたり)

タイプ		プラン	Aプラン	Bプラン
基本タイプ			350円	510円
	天災タイプ(※) (基本タイプ+地震・噴火・津波)		500円	710円

<http://www.fukushihoken.co.jp>

ふくしの保険

検索

(※)天災タイプでは、天災(地震、噴火ま
たは津波)に起因する被保険者自身
のケガを補償しますが(天災危険担保
特約条項)、賠償責任の補償につい
ては、天災に起因する場合は対象に
なりません。

保険金をお支払いする主な例



ボランティア行事用保険

送迎サービス補償

福祉サービス総合補償

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

(傷害保険)

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。お申込み、詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ ●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〈引受幹事
保険会社〉 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL:03(3349)5137
受付時間:平日の9:00~17:00(土日・祝日、12/31~1/3を除きます。)

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL:03(3581)4667 FAX:03(3581)4763
営業時間:平日の9:30~17:30(12/29~1/3を除きます。)
この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。